

第42回「地域の会」定例会資料

前回(11/1)以降の動き

<公表関係>

◎不適合事象関係

【区分Ⅰ】

- ・なし

【区分Ⅱ】

- ・なし

【区分Ⅲ】

- ・11月 2日 7号機原子炉建屋でのけが人の発生について
- ・11月 6日 キャスク保管庫(管理区域)におけるごく微量の放射性物質の確認について
- ・11月 9日 定期検査中の7号機における作業員の微量な放射性物質の内部取り込みについて
- ・11月17日 5号機原子炉建屋附属棟内(非管理区域)における水道水漏れについて
- ・11月20日 5号機サービス建屋(非管理区域)における潤滑油漏れについて
- ・11月27日 定期検査中の5号機タービン建屋のクレーンからの潤滑油漏れについて
- ・12月 1日 3号機原子炉建屋大物搬入口前(屋外)でのけが人の発生について

【その他】

- ・なし

【不適合事象の続報・調査結果等】

- ・なし

◎定期検査関係

- ・11月22日 柏崎刈羽原子力発電所5号機の定期検査開始について
- ・12月 4日 定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所7号機の原子炉起動操作実績について
- ・12月 6日 定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所7号機の発電開始について

◎その他発電所に係る情報

- ・11月17日 最近の放射性物質の管理に係る事象の対策について新潟県へ報告
- ・11月27日 柏崎刈羽原子力発電所港湾内(取水口付近)における海底土からのコバルト60の検出に伴う追加調査結果について
- ・11月30日 柏崎刈羽原子力発電所における取放水温度差の補正について
- ・11月30日 発電設備に係る点検に関する原子力安全・保安院からの指示について
- ・12月 5日 福島第一原子力発電所1号機における復水器海水出入口温度測定データの不適切な取り扱いについて
- ・12月 5日 福島第一原子力発電所1号機における検査データの改ざんに係る報告徴収について

<その他>

- ・ 11月10日 平成18年度新潟県原子力総合防災訓練の実施
- ・ 11月14、15日  
耐震設計審査指針改訂に伴う発電所の対応についての地域説明会開催
- ・ 12月 1日 新潟県知事、柏崎市長、刈羽村長の連名での申し入れ書「柏崎刈羽原子力発電所におけるデータ改ざん問題について」を受領

<参考>

当社原子力発電所の公表基準（平成15年11月策定）における不適合事象の公表区分について

区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象
区分Ⅱ	運転保守管理上重要な事象
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象
その他	上記以外の不適合事象

## <公表関係>

### ◎不適合事象関係

#### 【区分Ⅲ】

- ・ 11月 2日 7号機原子炉建屋でのけが人の発生について  
11月1日午後4時30分頃、定期検査中の7号機原子炉建屋地下2階において、協力企業の作業員が、原子炉格納容器内での作業を終了し、退出のため出入り用通路を歩行していたところ、通路出口の縁に額を接触させ負傷したため、応急処置後に病院へ向かいました。診察の結果、額に裂傷が確認されました。
- ・ 11月 6日 キャスク保管庫（管理区域）におけるごく微量の放射性物質の確認について  
当所は使用済燃料（6号機、228体、約39トンU）を10月28日に日本原燃株式会社使用済燃料受入れ・貯蔵施設に搬出したしました。その後、キャスク（使用済燃料の輸送容器）保管庫（汚染のおそれのない管理区域）内の放射線測定を実施したところ、11月2日午後3時頃、保管庫内の吊り具から放射線測定器の検出限界（0.29ベクレル/cm<sup>2</sup>）を上回るごく微量（約0.31ベクレル/cm<sup>2</sup>）の放射性物質を検出したため、拭き取りにより除染いたしました。検出された放射性物質は、法令で定める管理区域の基準レベル（4ベクレル/cm<sup>2</sup>）より十分に低い値ですが、放射性物質の管理を適切に実施してまいります。
- ・ 11月 9日 定期検査中の7号機における作業員の微量な放射性物質の内部取り込みについて  
定期検査中の7号機原子炉建屋4階オペレーティングフロア（管理区域）において、11月8日午後原子炉圧力容器上蓋の取付作業を行っていた2名の協力企業作業員が、退域の際に放射性物質の内部取り込みの疑いが確認されたため、同作業に従事していた作業員（当該作業員2名を含めた計6名）に対してホールボディカウンタ（WBC）による測定を実施した結果、11月9日、6名のうち5名の作業員に内部取り込みがあったと確認いたしました。当該エリア付近で別の作業をしていた作業員（57名）についても、WBC測定を実施しましたが、内部取り込みは確認されませんでした。今回の事象により今後50年間で受けると思われる放射線量は、最高値の作業員で約0.27ミリシーベルトと推定されています。これは胃部レントゲン撮影1回分（約0.6ミリシーベルト）よりも低く、身体に影響を与えるものではありません。
- ・ 11月17日 5号機原子炉建屋附属棟内（非管理区域）における水道水漏れについて  
運転中の5号機において、11月16日午前10時32分頃、原子炉建屋の周囲にある附属棟2階ページング（発電所内の通信機器）用バッテリー室内に水が溜まっていることを協力企業の作業員が発見しました。調査の結果、換気空調設備の点検準備作業のため、同棟3階の水道水シンクで水を流したところ、排水配管が詰まっていたために配管内の水が逆流して、同棟2階にある当該室内の水道水シンクから溢れ出たことがわかりました。溢れた水の量は約400リットルで、水道水であるため放射性物質は含まれておりません。なお、水道水シンクから溢れた水は、回収のうえ、拭き取りによる清掃を実施しました。今後、排水配管の詰まりを取り除くため、配管清掃を実施します。

- ・ 11月20日 5号機サービス建屋（非管理区域）における潤滑油漏れについて  
 〔 運転中の5号機サービス建屋3階空調用冷凍機室（非管理区域）において、11月18日午前0時33分頃、パトロール中の当直員が、3台ある冷凍機のうち点検停止中の1台（A）から潤滑油が漏れていることを発見しました。発見時に潤滑油の漏えい（漏えい量約100リットル）はすでに止まっており、一部は排水口から回収タンクに流れ込みましたが、床面に漏れた分は拭き取りなどにより処理いたしました。原因は、当該冷凍機の油タンク内に設置されているポンプの点検用開口部の蓋（直径約28cm）の締め付け部から潤滑油が漏れいたものと推定しておりますが、今後、分解点検を実施してさらに調査いたします。 〕
- ・ 11月27日 定期検査中の5号機タービン建屋のクレーンからの潤滑油漏れについて  
 〔 定期検査中の5号機タービン建屋2階オペレーティングフロアにおいて、11月25日午後3時37分頃、タービン点検の準備をしていた協力企業の作業員が、機材搬出入用のクレーン（定格荷重10トン）から潤滑油が漏れていることを発見いたしました。潤滑油はクレーン下部架台と床面に漏えい（約65リットル）しましたが、拭き取りなどにより処理いたしました。調査したところ、潤滑油はクレーンの変速機と油抜き用配管との接続部から漏れしていたことから、今後、当該配管を取り替えることといたします。 〕
- ・ 12月1日 3号機原子炉建屋大物搬入口前（屋外）でのけが人の発生について  
 〔 11月30日午前11時40分頃、3号機原子炉建屋大物搬入口前（屋外）において、移動式クレーン車を使用して重量物搬入作業を行っていた協力企業の作業員が、後片付けの際に移動式クレーン車の転倒防止脚収納部に足をかけていたところ、収納されてきた転倒防止脚に左足つま先を挟まれ負傷したため、業務車にて病院へ向かいました。診察の結果、左足の小指を除く4本に骨折（うち3本は不全切断）が確認されました。今後は、転倒防止脚の動作中に、移動式クレーン車の周りで他の作業を行わないよう徹底してまいります。 〕

◎定期検査関係

- ・ 11月22日 柏崎刈羽原子力発電所5号機の定期検査開始について  
 〔 11月24日から、柏崎刈羽原子力発電所5号機の第12回定期検査を開始します。 〕
- ・ 12月4日 定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所7号機の原子炉起動操作実績について  
 〔 平成18年8月23日以来、第7回定期検査を実施してまいりましたが、12月2日、原子炉を起動しましたのでお知らせいたします。 〕
- ・ 12月6日 定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所7号機の発電開始について  
 〔 平成12月5日午後7時56分、発電を開始いたしました。今後、1月中旬に経済産業省の総合負荷性能検査を受け、定期検査を終了する予定です。 〕

◎その他発電所に係る情報

- ・ 11月17日 最近の放射性物質の管理に係る事象の対策について新潟県へ報告  
当所は、最近の放射性物質の管理に係る事象の対策について、新潟県へご報告いたしました。(添付資料参照)
  - ・ 7号機における作業員の放射性物質の内部取り込みについて
  - ・ 使用済燃料輸送容器保管建屋における微量の放射性物質の確認について
  
- ・ 11月27日 柏崎刈羽原子力発電所港湾内（取水口付近）における海底土からのコバルト60の検出に伴う追加調査結果について  
〔 プレス文添付 〕
  
- ・ 11月30日 柏崎刈羽原子力発電所における取放水温度差の補正について  
〔 プレス文添付 〕
  
- ・ 11月30日 発電設備に係る点検に関する原子力安全・保安院からの指示について  
〔 プレス文添付 〕
  
- ・ 12月 5日 福島第一原子力発電所1号機における復水器海水出入口温度測定データの不適切な取り扱いについて  
〔 プレス文添付 〕
  
- ・ 12月 5日 福島第一原子力発電所1号機における検査データの改ざんに係る報告徴収について  
〔 プレス文添付 〕

<その他>

- ・ 11月10日 平成18年度新潟県原子力総合防災訓練の実施  
新潟県地域防災計画ならびに原子力事業者防災業務計画に基づき、11月10日、平成18年度新潟県原子力総合防災訓練を実施しました。当発電所からは、オフサイトセンターにユニット所長をはじめ約20名の所員を派遣し、総勢約90名が参加して、要員参集、緊急時モニタリング、病人搬送、発電所の緊急時対策室とオフサイトセンターとの連携訓練などを実施しました。
  
- ・ 11月14、15日  
耐震設計審査指針改訂に伴う発電所の対応についての地域説明会開催  
「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」が改訂されたことに伴い、地域の皆さまに改訂内容と発電所の取り組みをお伝えするため、11月14日に刈羽村、11月15日に柏崎市において地域説明会を開催いたしました。
  
- ・ 12月 1日 新潟県知事、柏崎市長、刈羽村長の連名での申し入れ書「柏崎刈羽原子力発電所におけるデータ改ざん問題について」を受領  
新潟県泉田知事、柏崎市会田市市長、刈羽村品田村長の連名により、本件について、発生原因の徹底調査、調査結果の早期全面開示と再点検ならびに再発防止対策の実施に関する申し入れ文書を受領いたしました。

以 上